



Image-Pro 11 (ver. 11.1 以降) をお選びいただき、誠に有り難うございます。

Image-Pro 11 のインストールは、本書の手順で行なって下さい。

インストールに先立って、本ソフトウェアの[ライセンス契約](#)をお読み頂き、ご同意頂く必要があります。ライセンス契約は、セットアッププログラムの実行中に、画面に表示されます (11 ページ)。

Image-Pro 11 の動作環境につきましては、[4 ページ](#)をご覧ください。

インストール手順は [5 ページ](#)以降をご覧ください。

問題が発生した場合は、「トラブルシューティング」([21 ページ](#)) をご覧ください。

▶ **注記** ◀ Image-Pro 11 に含まれる機能は、購入されたライセンスの内容により異なります。このため、本書に掲載されている画面のイラストは、お客様が購入された Image-Pro 11 の画面と異なっていることがあります。予めご了承下さい。

▼ 目次

ユーザー登録・技術サポート連絡先	2
Image-Pro 11 のインストールに必要なもの	3
Image-Pro 11 の動作環境	4
Image-Pro 11 のインストール手順	5
A. Image-Pro 11 本体のインストール	6
B. プロテクトキーの取り付け	14
C. 初回起動	15
D. AI 深層学習用 Image-Pro Neural Engine のインストール	18
トラブルシューティング	21
その他の情報	24

▼ ユーザー登録・技術サポート連絡先

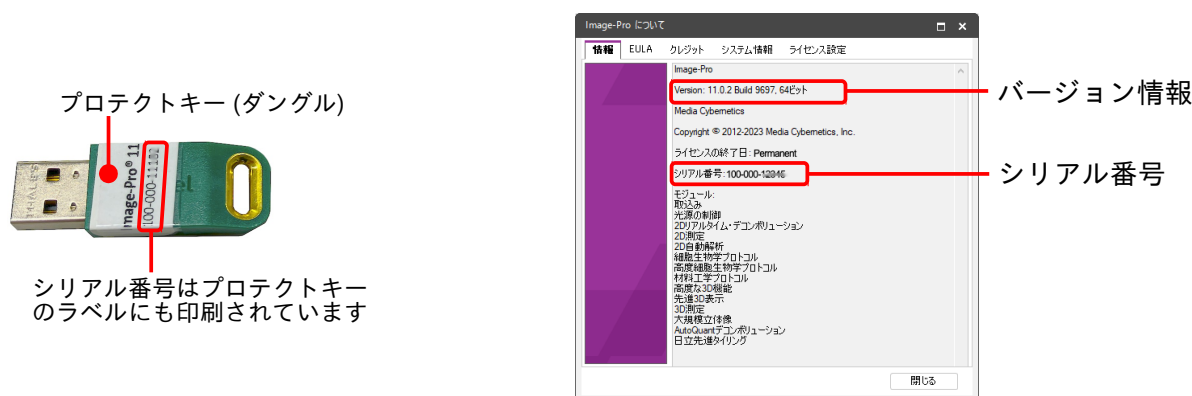
ユーザー登録

本製品は、通常の場合、ユーザー登録済みの状態で出荷しております。登録ユーザー様は、保証期間中、技術サポートおよびその他のサービスをご利用になれます。また、Media Cybernetics 社の他の製品のリリースや、Image-Pro 11 のアップデートサービスについて、登録ユーザー様にご案内をお送り致します。

万一、ユーザー登録がお済みでない場合や、ユーザー登録の内容を変更されるときは、弊社ウェブサイト (<https://mc.maxnt.jp>) にアクセスして頂き、画面上部の「ダウンロード」をクリックして「ユーザー情報登録用紙」をダウンロードのうえ、記入して弊社宛に FAX (番号: 03-6800-8920) にてご送信下さい。個人情報の保護につきましては、<https://maxnt.co.jp/policy/> をご覧下さい。

技術サポート

登録ユーザー様は、保証期間中は弊社営業日の月曜から金曜、午前 9:00 ～ 午後 6:00 の間、技術サポートをご利用頂けます。(未登録ユーザーの方はサポートを受けられませんのでご注意ください。) 弊社の技術サポート係に連絡される場合は、Image-Pro 11 の画面右上にある「ヘルプ」タブをクリックして「Image-Pro について」コマンドを実行し、下図右の画面に表示されるバージョン番号 (Version) とプロテクトキー (ダングル) のシリアル番号 (Serial Number) を控えた上で、下記までご連絡下さい。



サポート連絡先:

株式会社 マックスネット Image-Pro 11 技術サポート係

〒104-0061 東京都 中央区 銀座 3-13-17 辰中ビル 202

Tel. 03-6800-8920 Fax 03-6730-1675

ウェブサイト: <https://mc.maxnt.jp>

電子メール: mc-sales@maxnt.co.jp

- 電子メール (和文) でお問い合わせの場合は、電子メールアドレス mc-sales@maxnt.co.jp 宛てにご送信下さい。その際、必ず上記のバージョン番号とプロテクトキーのシリアル番号をご明記下さい。
- 技術サポート担当者と電話でお話しになる場合は、Tel. 03-6800-8920 までお電話の上、「Image-Pro 11 技術サポート係」をお呼び出し下さい。
- FAX でお問い合わせの場合は、「(株) マックスネット Image-Pro 11 技術サポート係宛」と頭書の上、FAX 03-6730-1675 までお送り下さい。上記のバージョン番号とシリアル番号をご明記下さい。
- Image-Pro 11 についてのサポート情報は、弊社ホームページ (<https://mc.maxnt.jp>) に掲載されています。弊社ホームページにアクセスし、画面上部の「サポート情報」や「ダウンロード」をクリックして最新情報をご覧下さい。
- 「その他の情報」(24ページ) もご覧下さい。

▼ Image-Pro 11 のインストールに必要なもの

Image-Pro 11 本体のインストールには、基本的に次の ①と ②が必要です。①と ②に万一欠品がございましたら、恐れ入りますが(株) マックスネット (mc-sales@maxnt.co.jp) までご連絡下さい。

① インストール用 USB メモリ

("Image-Pro® by Media Cybernetics, Inc." – "Software Installation"):

この中には、Image-Pro 11 のインストール用データが収められています。インストール時に、パソコンの USB ポート (USB Type-A ポート) に取り付けて使用します。

▶注記◀ AI 深層学習用 Neural Engine のインストール用データもこの USB メモリに収められています。

インストール用 USB メモリ



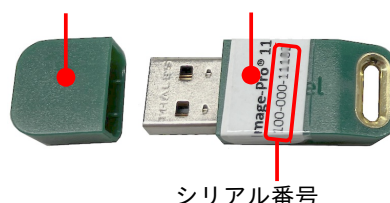
② プロテクトキー (ダングル) とシリアル番号:

プロテクトキーはパソコンの USB ポート (USB Type-A ポート) に取り付ける小型のデバイスで、この中に Image-Pro 11 のライセンスが収められています。パソコンにこのプロテクトキーを取り付けることで、Image-Pro 11 が使用可能になります (プロテクトキーを取り外すと Image-Pro 11 が動作を停止します)。

プロテクトキーにはシリアル番号が付いています。

▶注記◀ シリアル番号は、Image-Pro 11 のライセンスを識別する番号で、製品のアップグレードや技術サポート等のサービスを利用されるときに必要です。

キャップ プロテクトキー (ダングル)



シリアル番号

③ ユーザー情報 (既に登録済み、通常のインストール時には不要):

ユーザー情報 (お客様についての情報) は、出荷時に登録済みですので、通常の場合、インストール時に入力して頂く必要はありませんが、弊社へのお問い合わせや、ユーザー登録内容の変更等の場合に必要となることがあります。

▶注記◀ 個人情報の保護につきましては、<https://maxnt.co.jp/policy/> をご覧下さい。

<< 重要 >>

①と ②は、Image-Pro 11 の使用時および再インストール時に必ず必要となりますので、紛失されないよう大切に保管して下さい。

▼ Image-Pro 11 の動作環境

Image-Pro 11 の動作環境は以下の通りです。

▶注記◀ パソコンの仕様はメーカーによって頻繁に更新されるため、厳密なシステム構成を記述することは困難ですが、一般的な目安としては、「全てはメモリと速度に左右される」、「多ければ多いほどよい」とお考え下さい。例えば、高度な 3D 画像処理が主な用途である場合、GPU (Graphics Processing Unit) のビデオメモリとコア数、システムの実装 RAM、CPU のコア数が多ければ多いほど、3D 表示のフレームレートは向上します。また、AI 深層学習機能を使用される場合は、NVIDIA 社の最新グラフィックスカードが必要です。最高の性能を求められる場合、下記をご参照のうえ、システム全体がソフトの性能にどう影響するかをご理解いただき、それに合わせてハードウェアの優先順位をご検討下さい。

	【最小限システム要件】 小サイズ・少数数の画像を扱う場合の要件です (低負荷)	【推奨システム要件】 標準的な 2D 画像を扱う場合の要件です	【高性能システム要件】 AI 深層学習、デコンボリューション、3D 解析や、大規模画像を扱う場合の要件です (高負荷)
OS	Windows® 10 Pro/Enterprise (64 ビット版) Windows® 11 Pro/Enterprise (64 ビット版)	Windows® 11 Pro/Enterprise (64 ビット版)	
CPU	2.8 GHz Intel 4 コアプロセッサ以上	3.0 GHz Intel 16 コアプロセッサ以上 (例: Intel® Core™ i7-13700)	5.8 GHz Intel 24 コアプロセッサ以上 (例: Intel® Core™ i9-14900)
メモリ	16 GB 以上	48 GB 以上	64 GB 以上
ハードディスク、空き容量	複数の高速 SATA ハードディスク、または SSD (ソリッドステートディスク)。インストールドライブ上に 8 GB + 画像保存用に 20 GB 以上の空き容量が必要です。	200 GB 以上の空き容量を持つ SSD (ソリッドステートディスク)。大規模画像ファイルや大サイズの画像セットを使用する場合は、これ以上の空き容量が必要となる場合があります。 処理内容によっては、処理される画像データのサイズ × 2.5 の空き容量が必要となります。	
グラフィックスカード	内蔵グラフィックス	NVIDIA GeForce RTX シリーズのグラフィックスカード (ビデオメモリ 8 GB 以上)	最新の NVIDIA GeForce RTX シリーズ以上のグラフィックスカード (ビデオメモリ 16 GB 以上、 CUDA Compute Capability が 3.5 以上。例: RTX 4060 Ti 以上のカード) ▶注記◀ 特に AI 深層学習機能を使用される場合は、できる限り多くのビデオメモリを搭載した NVIDIA 製グラフィックスカードをお勧めします。
ポート	USB Type-A ポート (USB プロテクトキーの接続や、Image-Pro のインストールに必要)		
インターネット接続	本製品の一部の機能はオンラインによるサービスを含んでおりますので、それを利用される場合、高速インターネット接続環境が必要です (インターネット接続環境がなくても本製品の使用は可能ですが、インターネット経由での操作練習ビデオの視聴、自動アップデート等のサービスは利用できません)。デモ版のインストールにも必要です。		
インターネットブラウザ	最新版の Google Chrome または Microsoft Edge		

▶注記◀

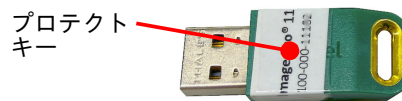
- Image-Pro 11 のインストールは、必ず管理者権限のユーザーアカウントにログオンした状態で行なう必要があります。管理者権限のアカウントでないとインストールできないことがありますので、ご注意ください。
- Image-Pro 11 をインストールする、および使用するユーザーアカウント名には、日本語の文字が含まれないようにして下さい。ユーザーアカウント名には、半角の英数文字 (a~z, 0~9) のみをご使用下さい。
【×日本語文字を含む例】 C:¥Users¥山田¥ 【○日本語文字を含まない例】 C:¥Users¥yamada¥
日本語文字を含むユーザーアカウントで Image-Pro 11 を使用すると、エラーが発生することがあります。
- 画像ファイル名、保存フォルダ名には半角英数文字をご使用下さい。日本語文字はエラーを起こすことがあります。
- 特に AI 深層学習機能を使用される場合は、ユーザーアカウント名、画像ファイル名やフォルダ名を必ず半角英数文字にして下さい。
- 仕様は製品改良のため、予告なく変更することがあります。予めご了承ください。

▼ Image-Pro 11 のインストール手順

Image-Pro 11 をインストールするときは、以下の手順に従って下さい。

▶ 注記 ◀

- インストールを始める前に、必ず Image-Pro 11 の動作環境 (4ページ) をご確認ください。
- 必ず Administrator (管理者) 権限のユーザーアカウントにログオンしてからインストールを実行して下さい。管理者権限でない場合、正しくインストールできないことがあります。
- Image-Pro 11 をインストールする、または使用するユーザーアカウント名に、日本語の文字が含まれていないことをご確認ください。ユーザーアカウント名には、半角の英数文字 (a~z, 0~9) のみをご使用下さい。
【×日本語文字を含む例】 C:\Users\山田\ 【○日本語文字を含まない例】 C:\Users\yamada\
日本語文字を含むユーザーアカウントで Image-Pro 11 をインストール、または使用しようとすると、エラーが発生することがあります。
- 特に AI 深層学習機能を使用される場合は、ユーザーアカウント名、画像ファイル名やフォルダ名を必ず半角英数文字にして下さい。
- Image-Pro 11 のインストールを始める前に、あらかじめ Windows Update や抗ウイルスソフト、および他のアプリケーションソフトを全て終了しておいて下さい。特に抗ウイルスソフトを動作させたままインストールすると、インストールが不完全になることがありますので、必ず終了して下さい。終了する方法は、抗ウイルスソフトのマニュアルをご覧ください。終了する方法がわからない場合は、タスクマネージャで強制終了できることがあります。Windows のタスクバーを右クリックして、コンテキストメニューから「タスクマネージャ」を選択し、起動します。「アプリケーション」タブや「プロセス」タブで終了したい抗ウイルスソフト等を選択し、「タスクの終了」ボタンをクリックします。
- プロテクトキー (ダングル、右図) は、この時点ではまだパソコンに装着しないで下さい。プロテクトキーの装着は、Image-Pro 11 本体 (ソフト) のインストール後に行ないます。
- インストール中に問題が発生した場合は、「トラブルシューティング」 (21ページ) をご参照下さい。



インストール手順

Image-Pro 11 本体のインストールは、次の3つのステップで行ないます。

- A. Image-Pro 11 本体のインストール 5ページ
- B. プロテクトキーの取り付け 14ページ
- C. 初回起動 15ページ

このほか、AI 深層学習モジュールを購入された場合のみ、Image-Pro Neural Engine をインストールする必要があります。

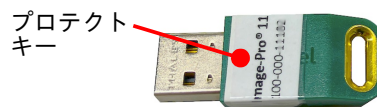
- D. AI 深層学習用 Image-Pro Neural Engine のインストール 18ページ

A. Image-Pro 11 本体のインストール

最初に、以下の手順で Image-Pro 11 の本体をインストールします。

▶ 注記 ◀

- Image-Pro 11 の動作環境 (4ページ) をご確認ください。
- プロテクトキー (ダングル、右図) がパソコンに装着されていないことを確認して下さい。プロテクトキーは、ソフトのインストール後に、「B. プロテクトキーの取り付け」(14ページ) で取り付けます。



- A1. パソコンを起動し、必ず Administrator (管理者) 権限のユーザーアカウントにログオンして下さい。
- A2. Windows Update や、抗ウイルスソフトなどのメモリ常駐ソフトを含む、全てのソフトをできる限り終了して下さい。

▶ 注記 ◀ 特に抗ウイルスソフトは、Image-Pro 11 のインストールに悪影響を与える可能性が高いので、必ず終了して下さい。

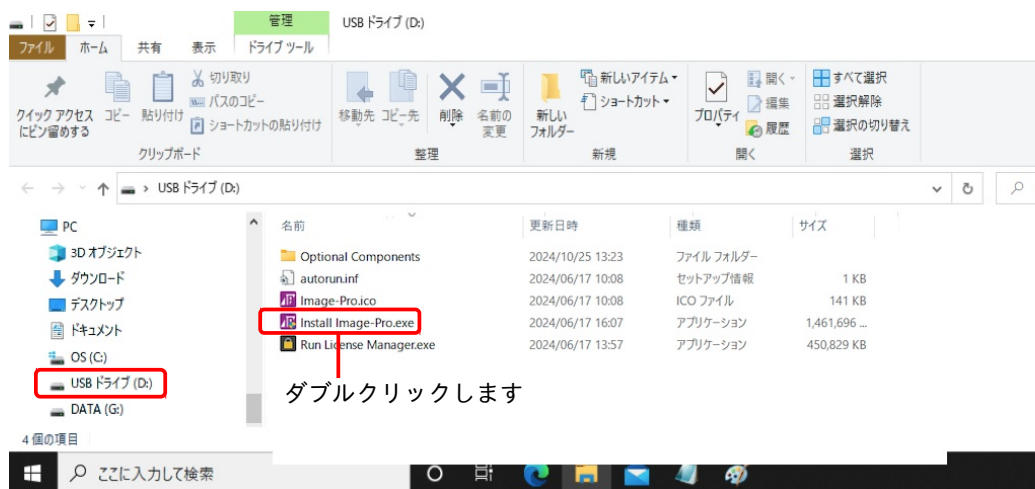
- A3. インストール用 USB メモリを、パソコンの USB ポート (USB Type-A ポート) に取り付けて下さい。



インストール用 USB メモリ

Windows のエクスプローラーでインストール用 USB メモリ ("USB ドライブ") を開いて下さい。

Image-Pro 11 のインストールを開始するには、「**IP** Install Image-Pro.exe」をダブルクリックして下さい。

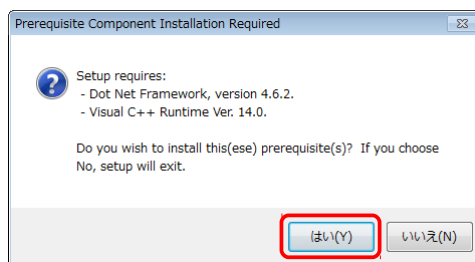


これで Image-Pro 11 のセットアッププログラムが起動します。

次の「ユーザー アカウント制御」画面が開いたら、「はい」ボタンをクリックして変更を許可して下さい。



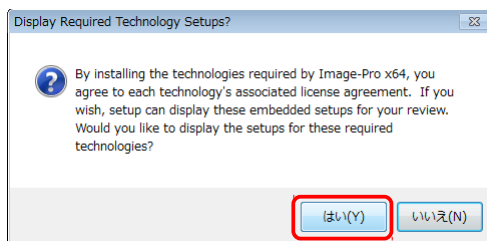
A-4. ここで、次のような画面が表示された場合は、パソコンに Microsoft .NET Framework や Microsoft Visual C++ Runtime (の新バージョン) をインストールする必要があります。必ず「はい」ボタンをクリックして下さい。



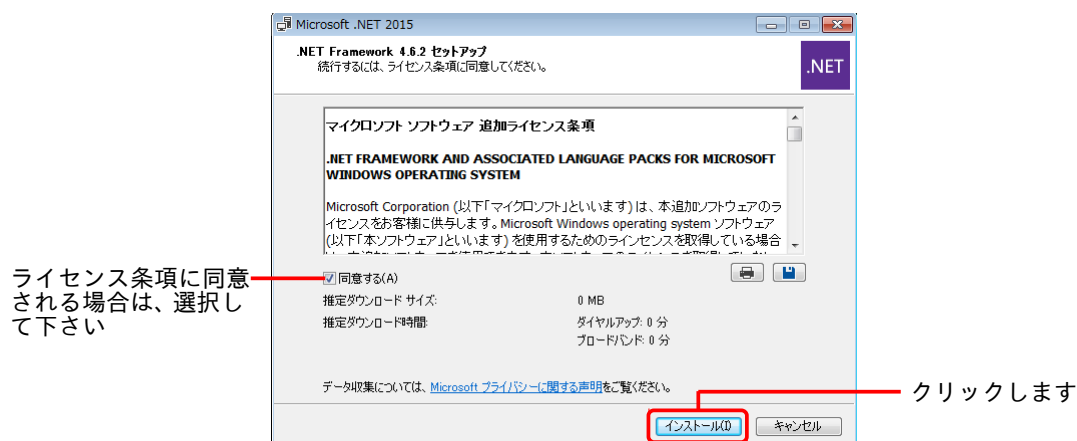
▶ 注記 ◀

- この画面が表示されない場合、パソコンには .NET Framework と Visual C++ Runtime が既にインストール済みです。このときは、9 ページの手順 A-5.へ進んで下さい。
- .NET Framework と Visual C++ Runtime は Image-Pro 11 の動作に必要ですので、必ずインストールして下さい。インストールされない場合、Image-Pro 11 は正常に動作しません。

次のような画面が表示されたとき、インストールされる各ソフトの内容を確認するには、「はい」をクリックして下さい。(確認の必要がないときは、「いいえ」をクリックして下さい。「いいえ」をクリックした場合、下の画面のいくつかは表示されません。)

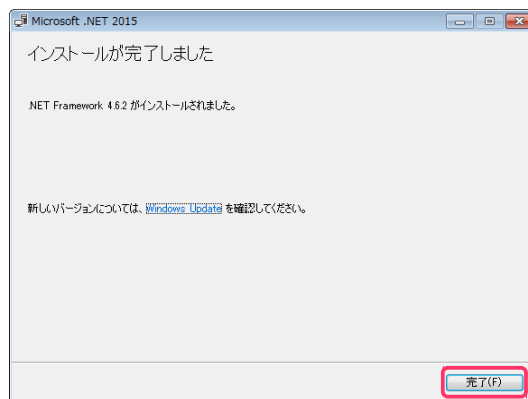


.NET Framework 本体のセットアップ画面が開きます。ライセンス条項をお読み頂き、同意される場合は「同意する」を選択してから、「インストール」ボタンをクリックして下さい。(同意されない場合は、インストールが取り消されます。取り消された場合、Image-Pro 11 は正常に動作しません。)



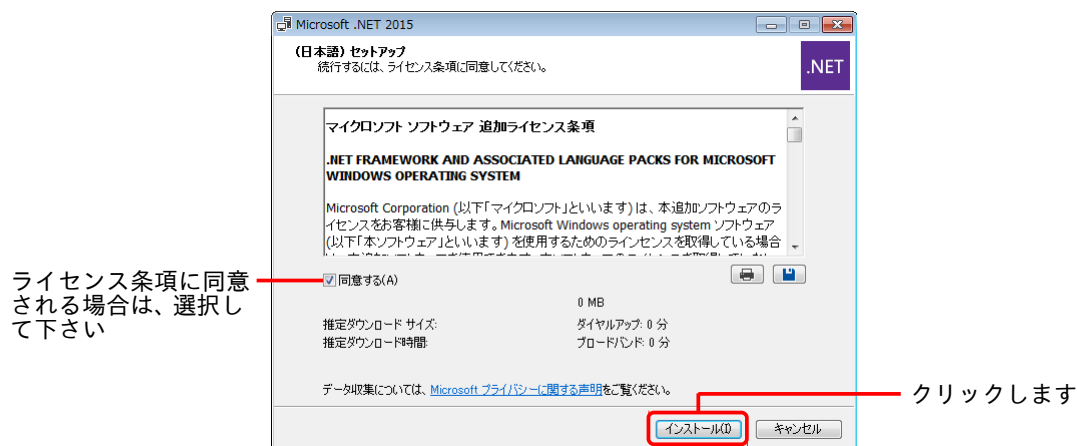
これで .NET Framework のインストールが開始されます。

.NET Framework のインストールが終了すると、次のような画面が表示されます。



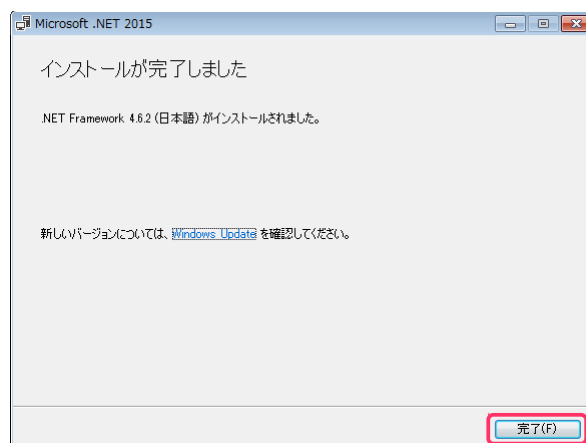
「完了」をクリックして、.NET Framework のインストールを完了して下さい。

次に、.NET Framework の言語パック (日本語) のセットアップ画面が開きます。ライセンス条項をお読み頂き、同意される場合は「同意する」を選択してから、「インストール」ボタンをクリックして下さい。(同意されない場合は、インストールが取り消されます。取り消された場合、Image-Pro 11 は正常に動作しません。)



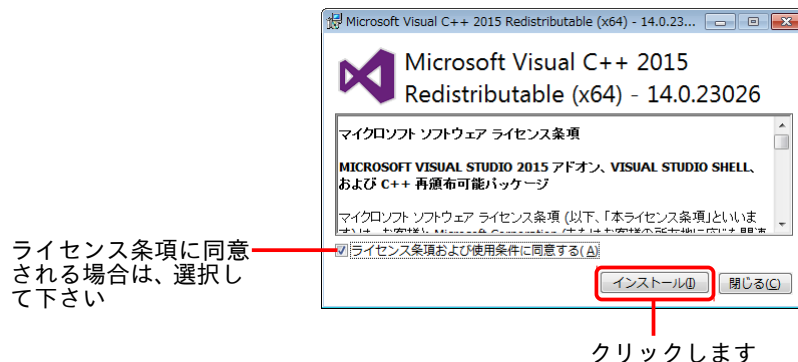
これで、.NET Framework の言語パック (日本語) のインストールが開始されます。

.NET Framework 言語パック (日本語) のインストールが終了すると、次のような画面が表示されます。



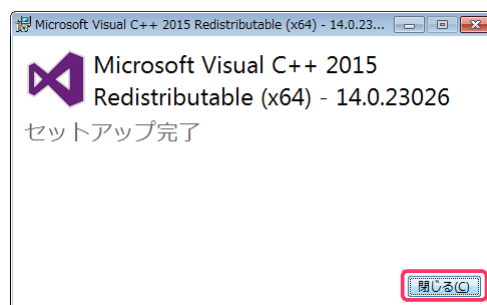
「完了」をクリックして、.NET Framework 言語パック (日本語) のインストールを完了して下さい。

次に、Microsoft Visual C++ Runtime のセットアップ画面 ("Microsoft Visual C++... Redistributable...") が開きます。ライセンス条項をお読み頂き、同意される場合は「ライセンス条項および使用条件に同意する」を選択してから、「インストール」ボタンをクリックして下さい。(同意されない場合は、インストールが取り消されます。取り消された場合、Image-Pro 11 は正常に動作しません。)



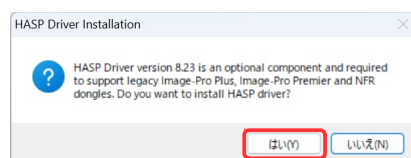
これで、Visual C++ Runtime のインストールが開始されます。

Visual C++ Runtime のインストールが終了すると、次のような画面が表示されます。



「閉じる」をクリックして、Visual C++ Runtime のインストールを完了して下さい。

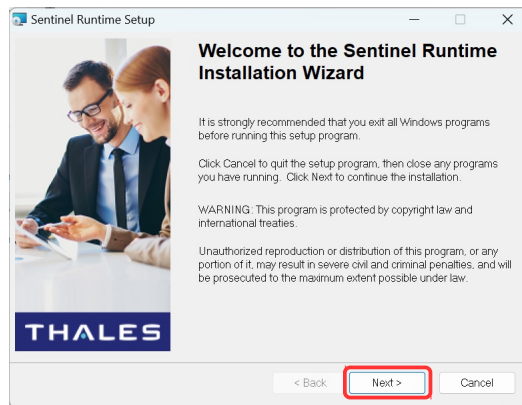
- A-5. ここで、次のような画面が表示された時は、Image-Pro 11 のプロテクトキー用ドライバ (HASP ドライバ) がインストールされます。必ず「はい」をクリックしてインストールして下さい。



▶ 注記 ◀

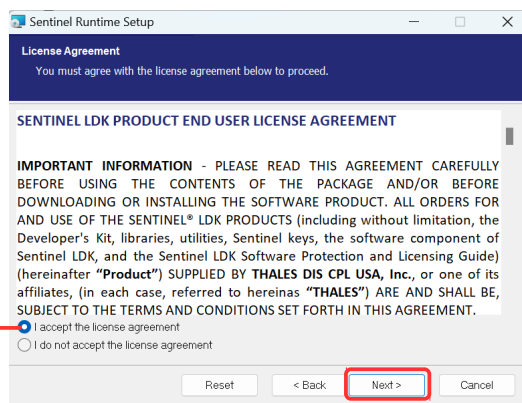
- この画面が表示されない場合、パソコンにプロテクトキーのドライバ (HASP ドライバ) が既にインストールされています。このときは、11 ページの手順 A-6.へ進んで下さい。
- プロテクトキーのドライバ (HASP ドライバ) は Image-Pro 11 の動作に必要ですので、必ずインストールして下さい。インストールされない場合、Image-Pro 11 は起動しません。

次の画面が表示されたら、「Next >」をクリックして下さい。

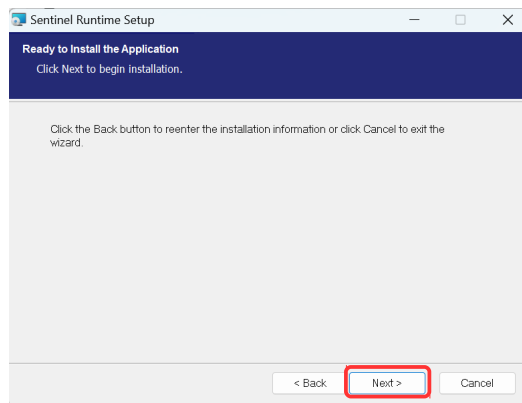


次に、使用許諾契約の画面が表示されます。内容をお読み頂き、同意される場合は “I accept the license agreement” を選択して、「Next >」をクリックして下さい。

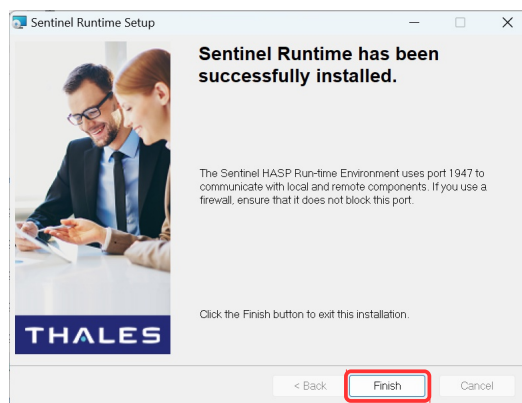
使用許諾契約の条項に同意される場合は、選択して下さい



次の画面が表示されたら、「Next >」をクリックして下さい。これでインストールが開始されます。



インストールが完了すると、次の画面が表示されます。「Finish」をクリックして下さい。



引き続き、次ページ以降の手順で Image-Pro 11 本体のインストールを行なって下さい。

A-6. これ以降は、Image-Pro 11 本体のインストールを行ないます。

数十秒から数分間、「インストールの準備中...」という画面が表示されます。



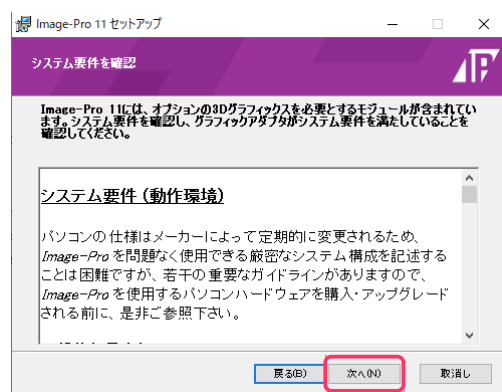
A-7. 「Image-Pro 11 セットアップへようこそ」画面が開きます。

数秒間待って、「次へ」ボタンが使用可能になったら、「次へ」ボタンをクリックして下さい。



A-8. 「システム要件を確認」画面が表示されます。

ここで今一度、ソフトの動作環境 (4ページ) をご確認ください。

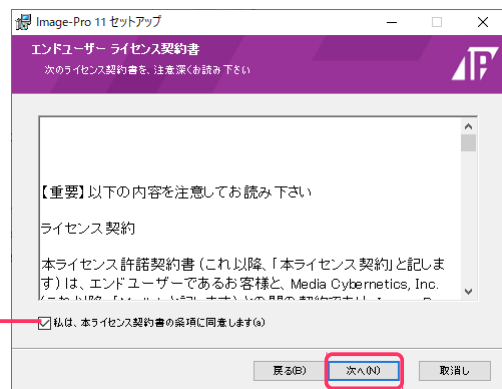


確認後、「次へ」ボタンをクリックして下さい。

A-9. 「エンドユーザー ライセンス契約書」画面が表示されます。

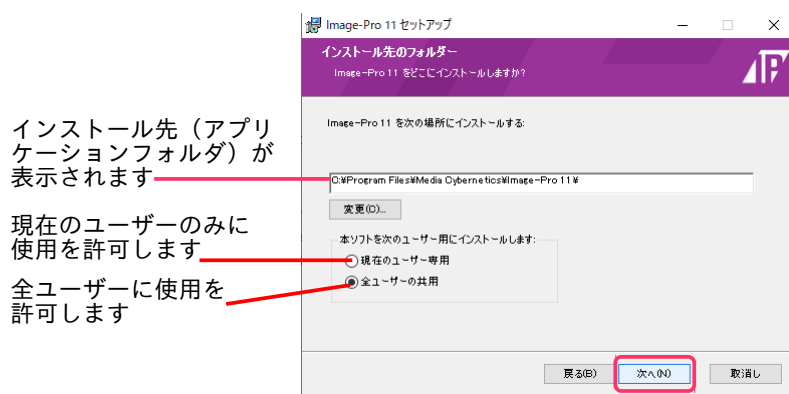
ライセンス契約をお読みいただき、内容に同意される場合は、「私は、本ライセンス契約書の条項に同意します」を選択してから「次へ」をクリックして下さい (同意されない場合、Image-Pro 11 のインストールは取り消されます)。

内容に同意される場合は
選択して下さい



A-10. 「インストール先のフォルダー」画面が表示されます。

この画面では、Image-Pro 11 本体のインストール先を指定し、また Image-Pro 11 を使用するユーザーアカウントを指定します。



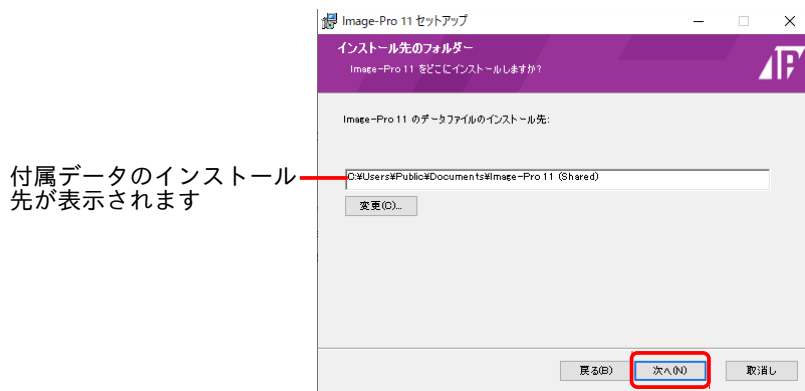
中央の欄に、Image-Pro 11 本体のデフォルトのインストール先 (通常は "C:\Program Files\Media Cybernetics\Image-Pro 11\") が表示されています。この場所が Image-Pro 11 のアプリケーションフォルダになります。通常は、この設定を変更せずに、このままデフォルトのインストール先にインストールして下さい。

次に、「本ソフトを次のユーザー用にインストールします」欄で、次のいずれかのオプションを選択して下さい。

- 「現在のユーザー専用」: このオプションを選択すると、Image-Pro 11 が現在ログオン中のユーザー専用としてインストールされます (同じパソコン内の他のユーザーアカウントからは使用できなくなります)。
- 「全ユーザーの共用」: このオプションを選択すると、Image-Pro 11 がパソコン内の全ユーザーアカウントから使用可能になります。

以上を設定したら、「次へ」をクリックして下さい。

A-11. 再度 「インストール先のフォルダー」画面が表示されます。



今度は、中央の欄に、付属データのデフォルトのインストール先が表示されています。この場所は、Image-Pro 11 の付属データ (サンプル画像、各種設定ファイルなど) の保存先となります。通常は、このままデフォルトのインストール先にインストールして下さい。

「次へ」ボタンをクリックして下さい。

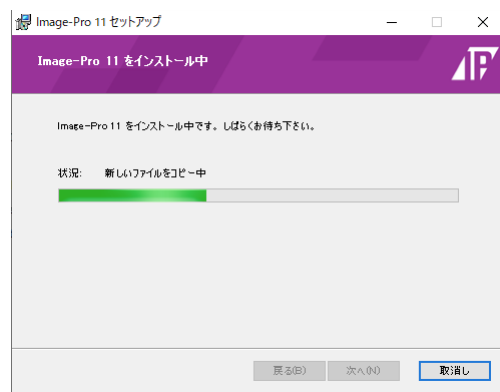
A-12. 「Image-Pro 11 のインストール準備完了」画面が表示されます。 確認のために、Image-Pro 11 本体のインストール先と、 付属データのインストール先が表示されます。

▶注記◀「古いバージョンを削除します」を選択すると、Image-Pro 10 以前の旧製品が削除されます (Image-Pro 11 は旧製品と共存できますので、通常は旧バージョンを削除せずに残して下さい)。

「インストール」ボタンをクリックして、 インストールを開始して下さい。



「Image-Pro 11 をインストール中」画面が開き、 インストールの進捗状況が表示されます。



A-13. 「Image-Pro 11 のインストールを完了しました」画面が表示されます。「終了」ボタンをクリックして下さい。



これで、Image-Pro 11 本体のインストールは完了です。

インストール用 USB メモリをパソコンから取り外し、 大切に保管して下さい。

インストール用 USB メモリ



引き続き、次ページの「B. プロテクトキー (ダングル) の取り付け」へ進んで下さい。

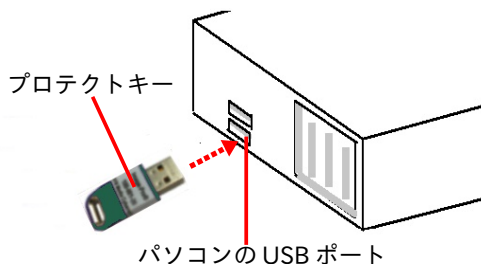
B. プロテクトキー (ダングル) の取り付け

次に、以下の手順でプロテクトキーをパソコンに装着して下さい。

▶**注記**◀ プロテクトキー (ダングル) は Image-Pro 11 を使用する上で大切なデバイスです。キーを紛失されないよう、保管には十分ご注意下さい。

B-1. パソコンを再起動して下さい。

B-2. 他のアプリケーションソフトが起動していない状態で、プロテクトキーをパソコンの USB ポート (USB Type-A ポート) に取り付けて下さい。



<< 重要 >>

プロテクトキーが静電気で故障する恐れがありますので、キーの金属部分には手を触れずに、プラスチック部分をつかんで下さい。移動・保管時は、製品のケースまたは帯電防止袋に入れて下さい。

▶**注記**◀

- プロテクトキーは、USB ハブ (キーボードなど) に取り付けることも可能ですが、正しく認識されないことがあるため、できる限りハブではなくパソコン本体の USB ポートに直接取り付けて下さい。
- Image-Pro 11 のプロテクトキー 1 個のみをパソコンに取り付けて下さい。プロテクトキー同士が干渉する恐れがあるため、他の製品のプロテクトキーは取り付けしないで下さい。

B-3. プロテクトキーを取り付けると、数秒から数十秒後にキーが認識され、プロテクトキーのドライバが自動的にインストールされ、起動します。

キーの内蔵ランプ (赤色) が点灯すれば、プロテクトキーのインストールは完了です。

ランプが点灯します



プロテクトキーのインストールが終了したら、引き続き次ページの「C. 初回起動」へ進んで下さい。

C. 初回起動

インストールの最後のステップとして、以下の手順で Image-Pro 11 を起動して下さい。

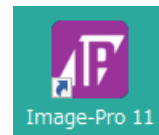
- C-1. プロテクトキー (ダングル) がパソコンの USB ポートに取り付けられていて、プロテクトキーの内蔵ランプが点灯していることを必ず確認して下さい。

ランプが点灯していることを
確認して下さい

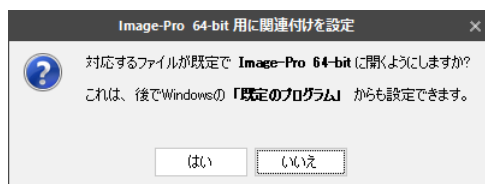


▶**注記**◀ 必ず、Image-Pro 11 を起動する前に、プロテクトキー (ダングル) が取り付けられていることを確認して下さい。 Image-Pro 11 が起動している最中や、動作中にプロテクトキーを抜き差しすることは絶対に避けて下さい。

- C-2. インターネットに接続中のパソコンのデスクトップ上に表示されている "Image-Pro 11" アイコン (右図) をダブルクリックして、Image-Pro 11 を起動します。
最初に、Image-Pro 11 のスプラッシュ画面 (下図) が表示されます。



- C-3. 初回起動時は、次の「Image-Pro ...用に関連付けを設定」画面が開きます。



画像ファイル形式を Image-Pro 11 と関連付けたくない場合は、「いいえ」ボタンをクリックして下さい。

Image-Pro 11 が対応する画像ファイル形式 (TIF, BMP, JPG, PNG など) を Image-Pro 11 と関連付けたい場合は、「はい」をクリックして下さい。下図の「既定のアプリ」画面が開き、所望の画像ファイル形式を Image-Pro 11 に関連付けることができます。

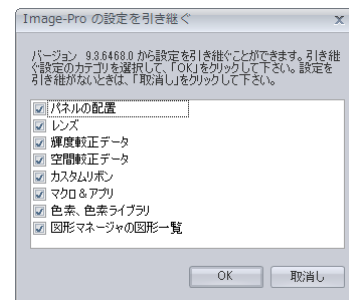


Image-Pro 11 に関連付けたファイル形式の画像ファイルをダブルクリックすると、常に Image-Pro 11 が起動して開くようになります。

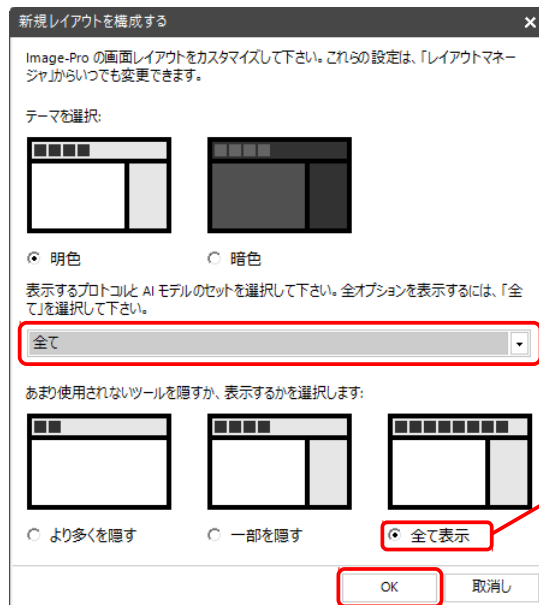
C-4. 【Image-Pro 10, Image-Pro Premier 等の旧バージョンからアップグレードした場合のみ】初回起動時に右の「Image-Pro の設定を引き継ぐ」画面が表示されます。

旧バージョンの設定情報等を Image-Pro 11 へ移行させたい場合は、移行させたい項目を選択し、「OK」をクリックして下さい。

旧バージョンの設定情報を移行させたくないときは、「取消し」をクリックして下さい。



C-5. 【新規インストール時のみ】初回起動時に、次の「新規レイアウトを構成する」画面が表示されます。



選択して下さい

初回起動時は、必ず上図のように「全て」と「全て表示」を選択し、「OK」ボタンをクリックして画面を閉じて下さい。

▶注記◀「全て」と「全て表示」以外の項目を選択すると、画像処理ツール・測定ツールの一部が表示されなくなりますのでご注意ください。なお、一部のツールが表示されない場合は、画面右上隅の「レイアウト」で「レイアウトマネージャ」を開き、表示されない項目を選択して表示させて下さい。

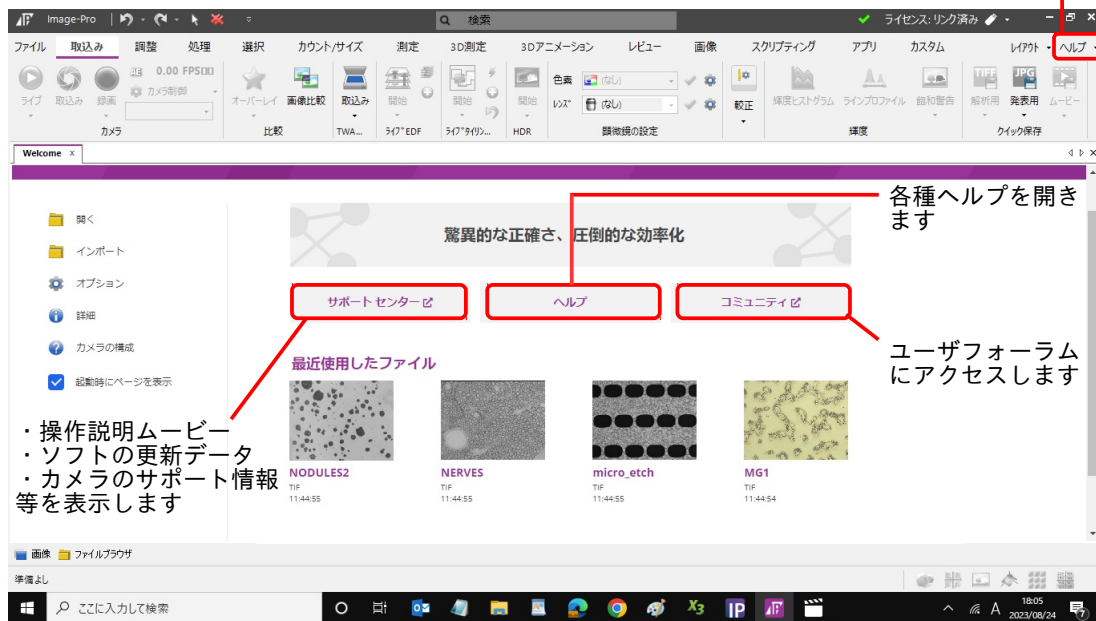
C-6. 最後に、Image-Pro 11 が起動します。

Image-Pro 11 が問題なく起動した場合、下図のような画面が開きます。

▶注記◀ 起動時にエラーメッセージなどが表示されたり、起動できない場合は、本書の「トラブルシューティング」(21ページ)をご覧ください。

【Image-Pro 11 の起動画面】

オンラインヘルプを
開きます



以上で Image-Pro 11 のインストール手順は終了です。

▶注記◀ AI 深層学習モジュールを購入された場合のみ、次ページの「D. AI 深層学習用 Image-Pro Neural Engine のインストール」へ進んで下さい。

Image-Pro 11 の機能・操作説明は、画面内の各ツールにカーソルを当てると、和文のツールティップスとして表示されます(右図)。

このほか、上図の「ヘルプ」タブをクリックして、オンラインヘルプ (英文) を開くことができます。

オンラインヘルプ (英文) は、各リボンのグループ名にカーソル
を当てると表示される  アイコンをクリックすることでも表示
できます。

パソコンをインターネットに接続されている場合のみ、上図の「サポートセンター」タブをクリックすると、インターネットブラウザで“Support Center”ページが開き、“Video Library”で操作説明・機能解説のムービーをご覧になれます（解説は英語です）。ムービーは、パソコンをインターネットに接続されている場合のみ、ご利用になれます。

操作説明ムービーは、Media Cybernetics 社のホームページや、Youtube でもご覧になれます。詳しくは、「その他の情報」(24ページ)をご覧ください。



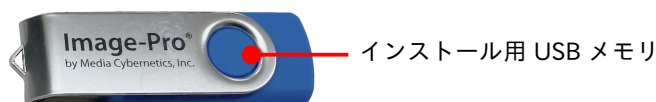
D. AI 深層学習用 Image-Pro Neural Engine のインストール

AI 深層学習モジュールを購入された場合のみ、以下の手順で深層学習用の Image-Pro Neural Engine をインストールして下さい。AI 深層学習モジュールを購入されていない場合、これ以降のインストール手順は不要です。

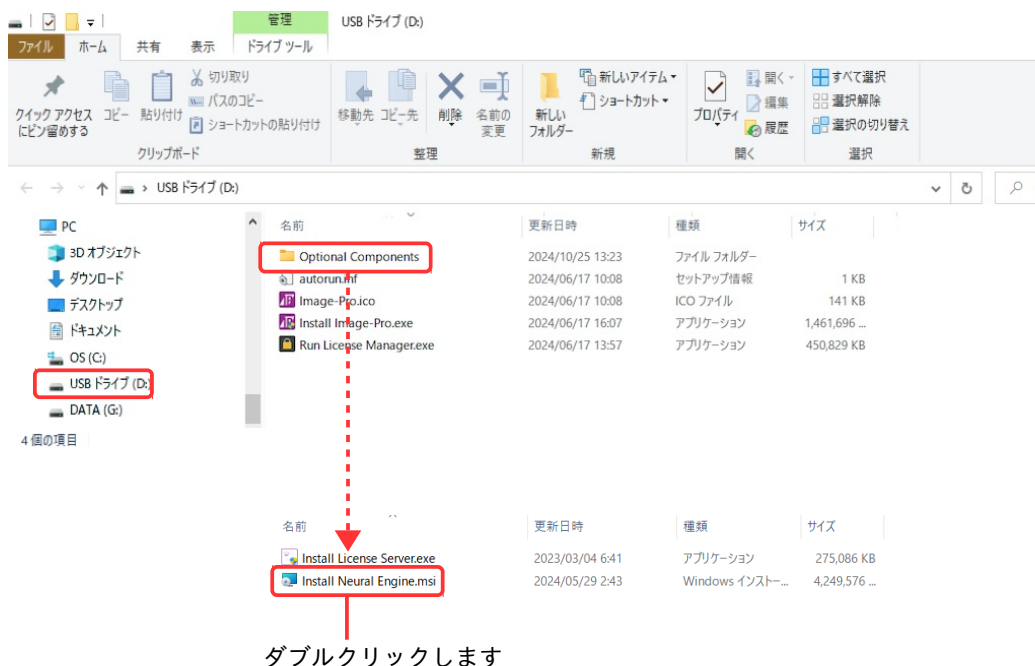
▶ 注記 ◀

- AI 深層学習モジュールを使用される場合は、パソコンに必ず NVIDIA 社のグラフィックスカードを装着して下さい (4 ページを参照)。装着しない場合、処理速度が極度に低下します。
- AI 深層学習を使用される場合は、ユーザーアカウント名、画像ファイル名や画像を保存するフォルダの名前を必ず半角英数文字のみにして下さい。日本語文字はエラーの原因になります。

D-1. インストール用 USB メモリを、パソコンの USB ポート (USB Type-A ポート) に取り付けて下さい。



Windows のエクスプローラーでインストール用 USB メモリ ("USB ドライブ") を開いて下さい。Neural Engine のインストールを開始するには、"Optional Components" フォルダを開き、その中にある "Install Neural Engine.msi" をダブルクリックして下さい。



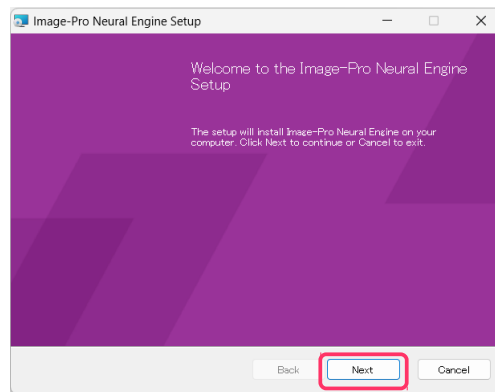
これで Image-Pro Neural Engine のセットアッププログラムが起動します。

次の「ユーザー アカウント制御」画面が開いたら、「はい」ボタンをクリックして変更を許可して下さい。

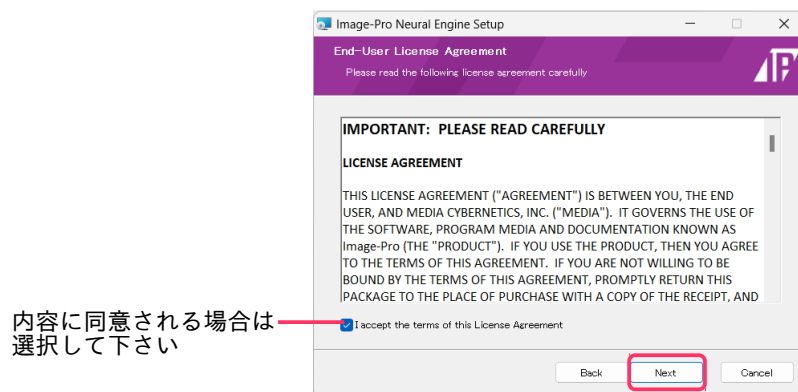


D-2. 「Welcome to the Image-Pro Neural Engine Setup」画面が開きます。

「Next」ボタンをクリックして下さい。



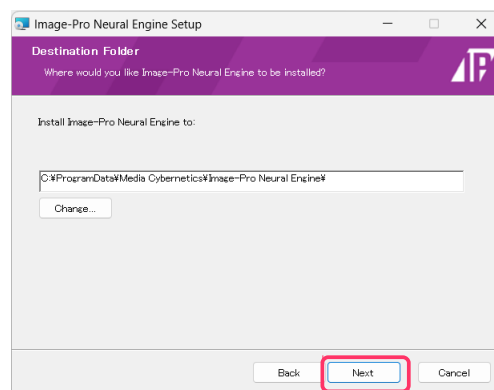
D-3. 「End-User License Agreement (エンドユーザー ライセンス契約書)」画面が開きます。ライセンス契約をお読みいただき、内容に同意される場合は、「I accept the terms of the License Agreement (私は本ライセンス契約の条項に同意します)」を選択してから「Next」ボタンをクリックして下さい (同意されない場合、Image-Pro Neural Engine のインストールは取り消されます)。



D-4. 「Destination Folder (インストール先のフォルダー)」画面が開きます。この画面では、Image-Pro Neural Engine のインストール先を指定します。

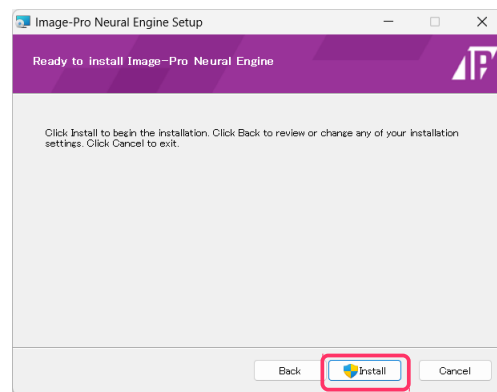
中央の欄に、Image-Pro Neural Engine の既定のインストール先 (通常は "C:\ProgramData\Media Cybernetics\Image-Pro Neural Engine\") が表示されています。この場所が Image-Pro Neural Engine のインストール先になります。通常は、この設定を変更せずに、このまま既定のインストール先にインストールして下さい。

「Next」ボタンをクリックして下さい。

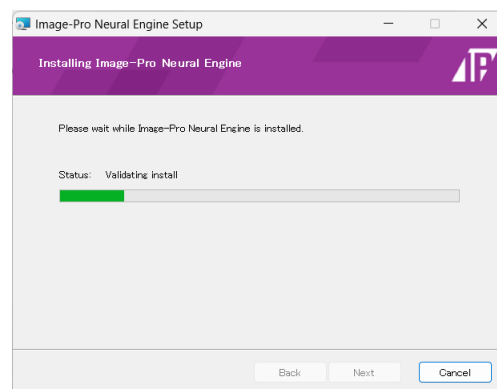


D-5. 「Ready to install Image-Pro Neural Engine (Image-Pro Neural Engine をインストールする準備ができました)」画面が開きます。

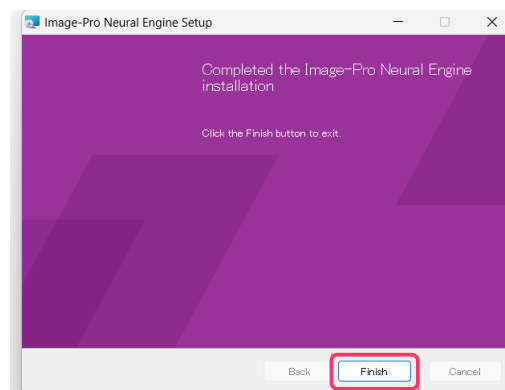
「Install」 ボタンをクリックして下さい。



「Installing Image-Pro Neural Engine」画面が開き、インストールの進捗状況が表示されます。



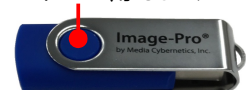
D-6. 「Completed the Image-Pro Neural Engine installation (Image-Pro Neural Engine のインストールを完了しました)」画面が表示されます。「Finish」ボタンをクリックして下さい。



これで、Image-Pro Neural Engine のインストールは完了です。

インストール用 USB メモリをパソコンから取り外し、大切に保管して下さい。

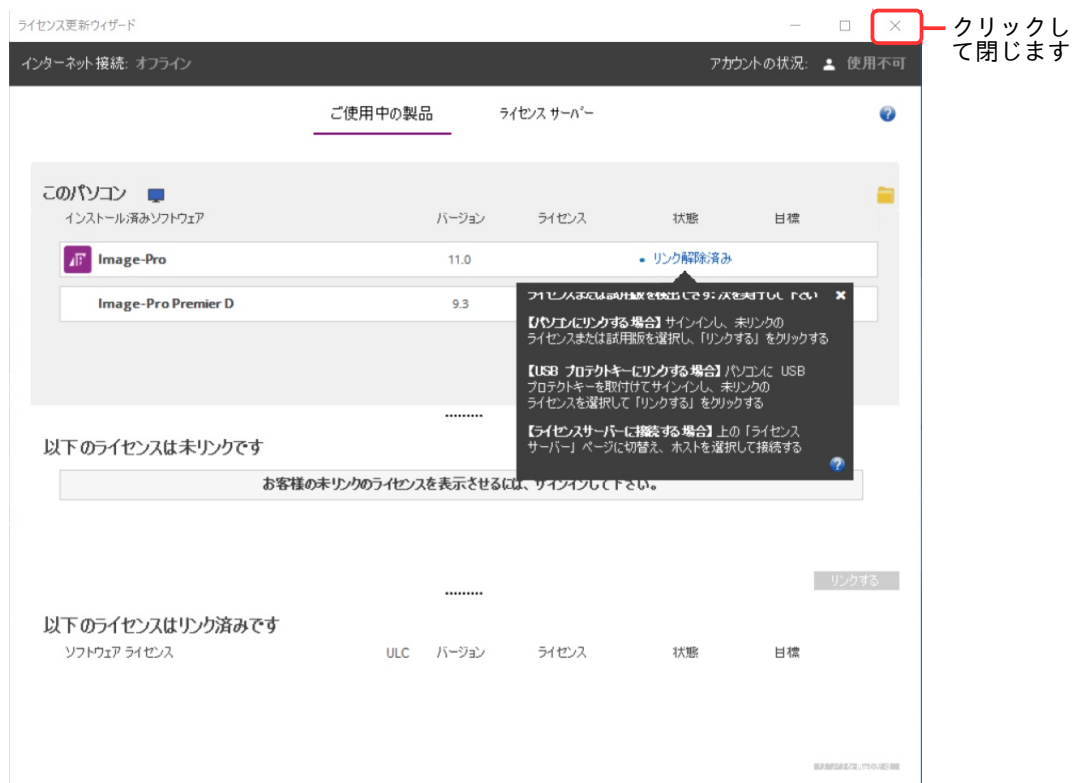
インストール用 USB メモリ



▼ トラブルシューティング

Image-Pro 11 の使用上の問題点と対処方法を以下にまとめています。 マニュアルやオンラインヘルプには掲載されていない情報が記述されていますので、Image-Pro 11 をご使用の際にご参照下さい。

Q. Image-Pro 11 の起動時に下図のようなエラーメッセージが表示され、Image-Pro 11 が起動しない。



A. このような場合は、次のように対処して下さい。

a. 上図の画面の右上隅の [×] ボタンをクリックして、上図の画面を閉じて下さい。

Image-Pro 11 を必ずいったん終了して下さい。

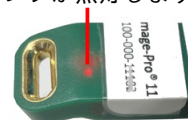
b. プロテクトキーがパソコンに付いている場合は、プロテクトキーをいったんパソコンから取り外し、パソコンを再起動して下さい。再起動したら、必ず管理者権限でログオンして下さい。

c. Windows Update が起動中の場合は、Windows Update を完全に終了して下さい。

d. 抗ウイルスソフトや、他のアプリケーションソフト等を使用されている場合は、ここで必ず終了して下さい。 終了する方法は、抗ウイルスソフト等のマニュアルをご覧ください。

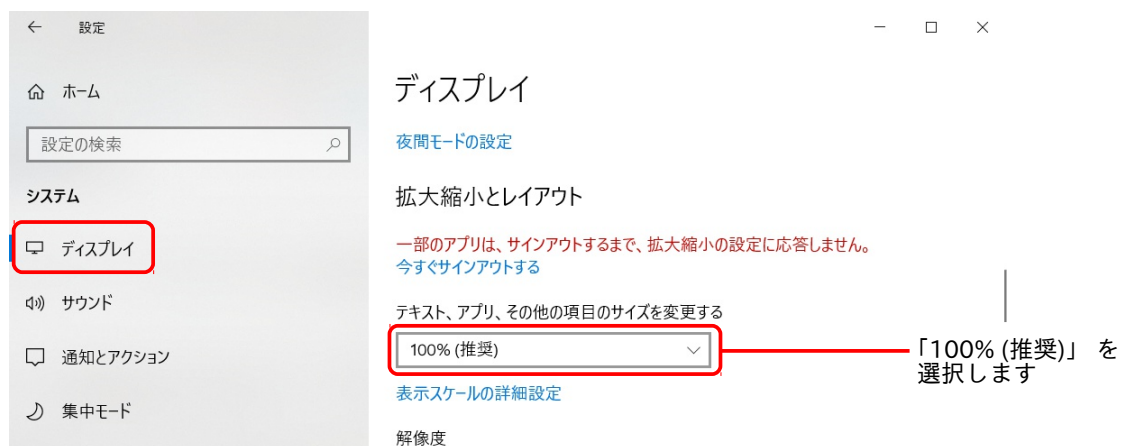
e. 数秒待ってから、プロテクトキーを再度パソコンに取り付けて下さい。 ランプが点灯します

以上の操作の後、数秒～数十秒後にプロテクトキーのランプが点灯し、プロテクトキーが認識されるはずです。この状態で Image-Pro 11 を起動して下さい。

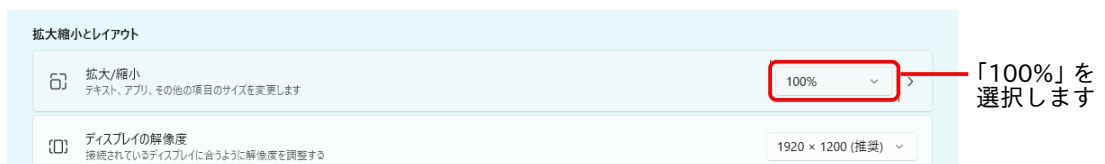


▶ **注記** ◀ プロテクトキーは、Image-Pro 11 が起動していない状態で抜き差しして下さい。Image-Pro 11 の起動中にプロテクトキーを抜き差しすると、プロテクトキーが故障することがあります。

- Q. Image-Pro 11 を起動したとき、Image-Pro 11 の画面内の文字が大きくなりすぎる (または小さくなりすぎる)。または、メニュー等の文字の一部が表示されない。
- A. この問題は、高 DPI ディスプレイ (解像度が非常に高いディスプレイ) を使用されているときに発生することがあります。この場合、恐れ入りますが、次の手順で Windows の画面の文字サイズを調整して下さい。
- Windows の「スタート」ボタン (田) をクリックし、「設定」アイコン (歯) をクリックして「Windows の設定」画面または「ホーム」画面を開きます。
 - 「システム」をクリックします。
 - 画面左側で「ディスプレイ」をクリックし、「ディスプレイ」設定画面を開きます。
- Windows 10 では、「拡大縮小とレイアウト」の「テキスト、アプリ、その他の項目のサイズを変更する」欄で「100% (推奨)」を選択して下さい。



Windows 11 では、「拡大縮小とレイアウト」の「拡大/縮小」欄の右側にある欄から「100%」を選択して下さい。



- パソコンを再起動し、Image-Pro 11 を起動して文字の大きさをご確認下さい。

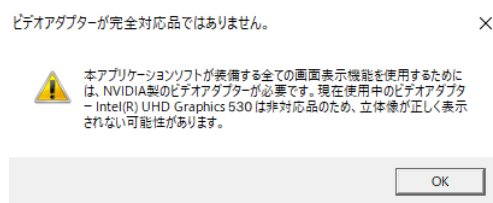
- Q. AI 深層学習機能が動作しない、動作が異常に遅い、もしくはエラー・動作異常が発生する。
- A. NVIDIA 社製のグラフィックスボードが搭載されていないパソコンでは、AI 深層学習機能の動作が非常に非常に遅くなります (4ページをご覧ください)。

AI 深層学習機能が動作しない、またはエラーが発生する場合は、お使いのパソコンのユーザアカウント名や、使用されている画像のファイル名、画像が保存されているフォルダの名前等に日本語文字が含まれている可能性があります。AI 深層学習機能が日本語に非対応のため、日本語文字が含まれていると動作中に様々なエラーが発生することがあります。ユーザアカウント名、ファイル名、フォルダ名は半角英数文字のみをご使用下さい (4ページをご覧ください)。

Image-Pro ver.11.1.2 と Image-Pro Neural Engine 2 をインストールされた場合に、Cellpose アーキテクチャをベースとした AI モデルを新規作成すると、新規作成したモデルが動作しない不具合が発生しております。対策と致しまして、Cellpose ベースの事前訓練済みモデル (「一般的な対象物」モデルや「多用途 粒子(Particles)」) を複製し、複製されたモデルをご使用下さい (新規作成でなく複製した場合は不具合が発生しません)。

▶ **注記** ◀ この不具合は Cellpose アーキテクチャのみで発生し、StarDist や BaseUNET アーキテクチャの AI モデルでは発生しません。

- Q. Image-Pro 11 に 3D モジュールを組み込み、Windows 10 の 64 ビット版で使用している場合に、NVIDIA 社のグラフィックスボードをパソコンに搭載しているにもかかわらず、右図の警告 (「ビデオアダプターが完全対応品ではありません」) が表示される。



- A. この問題が発生した時は、次の設定を行なって下さい。
- a. Windows 10 の「スタート」ボタンの右にある検索ボックスに "グラフィックの設定" と入力して、[Enter] キーを押して下さい。



- b. 「グラフィックの設定」画面が開きます。「参照」ボタンをクリックして下さい。

グラフィックの設定

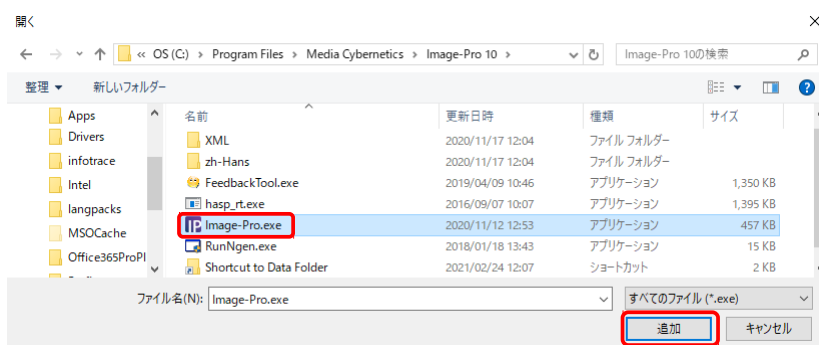
グラフィックスのパフォーマンスの基本設定

特定のアプリケーションについて、グラフィックスのパフォーマンスの基本設定をカスタマイズします。基本設定により、アプリのパフォーマンスを向上させたり、バッテリー寿命を節約したりできます。選択した内容は、次にアプリを起動するまで有効になります。

基本設定を指定するアプリを選択します



- c. 「開く」ダイアログが開いたら、「C:¥Program Files¥Media Cybernetics¥Image-Pro 11¥Image-Pro.exe」ファイルを選択し、「追加」ボタンをクリックして下さい。



- d. 次の画面で、「オプション」ボタンをクリックして下さい。



- e. 「高パフォーマンス」を選択し、「保存」ボタンをクリックして下さい。

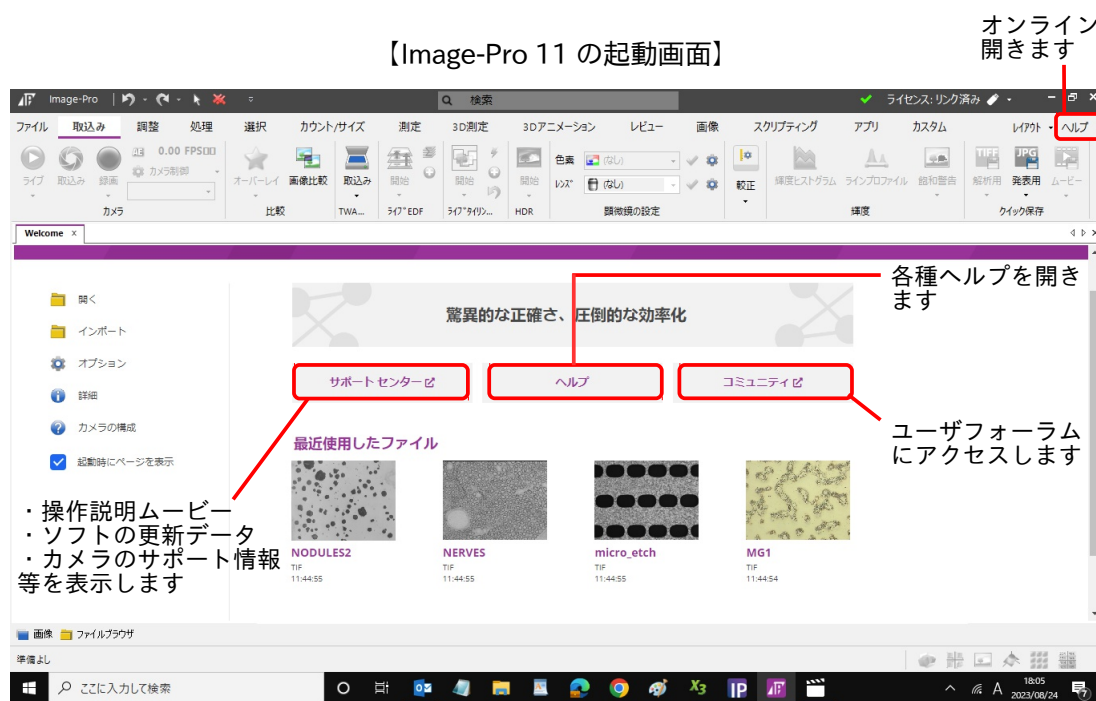


以上の設定の後、3D 環境で NVIDIA 社のグラフィックスボードが必ず使用されるようになります。

▼ その他の情報

- Image-Pro 11 のサポート情報については、弊社ウェブサイト (<https://mc.maxnt.jp>) の「サポート情報」ページや「ダウンロード」ページをご覧ください。
- インターネットに接続されている場合、Image-Pro 11 の起動後に "Welcome" 画面の「サポートセンター」タブをクリックされますと、機能解説・操作説明のムービーをご覧になれます (解説は英語です)。

【Image-Pro 11 の起動画面】



- また、次のウェブページにも機能解説・操作説明ムービーがございますので、ご利用下さい。
https://www.youtube.com/@hakuto_spc (日本語ムービーによる解説です)
<https://my.mediacy.com/slides/all> (英語ムービーによる解説です)
<https://www.youtube.com/user/MediaCybernetics/> (英語ムービーによる解説です)
- Image-Pro 関連製品を使用した研究論文を探される場合は、Google Scholar 等で検索して下さい。
https://scholar.google.co.jp/scholar?hl=ja&as_sdt=0%2C5&q=%22Media+Cybernetics%22+%22Image-Pro%22&btnG=
- Image-Pro 11 の開発元、Media Cybernetics 社が運営するウェブサイトには、全世界の Image-Pro ユーザーの皆様が参加されているユーザーフォーラム (<http://forums.mediacy.com/>) があります (使用言語は英語です)。活用法や問題点についてのページ、マクロプログラミングについてのページなどがあります。